

# 同推くん

第8号 8月25日  
1996年  
発行 海蔵地区同和教育推進協議会  
TEL31-3284 (センター内事務局)

## '96啓発テーマ

『差別を許さない勇氣あるあなたの行動を』

『まちがった考えや偏見を子どもや孫に伝えないこと』

### 「会長あいさつ」

海蔵地区同推協会長 米川 章

同推協発足以来、もう5年目を迎えます。その間、地区の皆さまからは励ましの言葉、あるいは助言をいただいたり、中には苦言をいただくこともありました。ともあれ皆さま方の暖かいご声援に支えられながら啓発活動を続けて参りました。

今年度も人権問題、同和問題の何であるかをよりよくご理解いただくため、過去のすべての行事の見直しをはかり、皆さまと一緒に考えながら進む姿勢でぞみたいと考えております。

地区懇談会の実施時期に幅を持たせたり内容も皆さまと一緒に考えていけるようなものと考えております。

また「人権を考える集い」も夜間ではなく土曜日の午後を実施するなど、これまでに皆さま方からいただいているご意見を参考に、皆さまが少しでも参加していただきやすいよう、また実のある懇談会や集会となるようにと考えております。

従来にも増してご協力の程よろしくお願い申し上げてご挨拶といたします。

### 本年度の活動方針

(1) 同推協が実施する諸行事、外部で実施される人権講演会・同和問題に関する研究大会等に積極的に参加するなど、あらゆる機会を通して、差別の現実から深く学び、部落問題の本質を正しく認識する。

(2) 人権の尊重と、あらゆる差別の解消に取り組む活動を、地域のみなさんと共に考え、誰もが住みやすい町づくりを推進する。

### 本年度の役員紹介

会長 米川 章  
副会長 片岡 博一  
副会長 宮田 豊  
会計 今村 まき江  
書記 堀部 美代子  
運営部長 満藤 勝義  
研修部長 近藤 好仁  
広報部長 藤岡 満

よろしくお願ひします



## 本年度の主な行事

### 委員研修会

第1回6月24日  
人権度チェック「さてあなたは どう思う？」

第2回7月29日  
部落の成り立ち～今なおなぜ差別が残っているか～

第3回8月26日  
「養子を起こすな論と同和对策事業」  
～差別をなくすために、今私達に今何が出来るでしょう～

### 四日市同和教育研究大会

8月18日 四日市市文化会館  
海蔵地区より多数参加しました。

### 三重県同和教育研究大会

10月19、20日 (於、鈴鹿)  
海蔵同推協としての提案発表を行います。

### 地区懇談会が始まります

皆さん誘い合せてぜひ参加しましょう



各会場とも、午後7時～9時まで

西阿倉川全区 9月 6日 (金)  
三ツ谷4町 9月28日 (土)  
阿倉川4町 10月 4日 (金)  
本郷・末永 10月25日 (土)  
松カ丘 11月 9日 (土)  
清水・野田 11月16日 (土)  
みゆき1,2 12月14日 (土)

西阿倉川公会所  
三ツ谷公会所  
海蔵地区市民センター  
海蔵南公会所  
松カ丘公会所  
野田公会所  
みゆきヶ丘集会所

「みつめてみよう私達のくらし」もテーマに、私たちの身近な問題もみれなと一隣に考えましょう

### 第5回人権を考える集い

日時 10月12日 (土)  
午後1時30分より (予定)

場所 海蔵小学校体育館

「在日韓国、朝鮮人問題について考える」

講師 長尾 勇三 先生

アトラクション 朝鮮民族舞踊 (予定)



### 神前地区同推協との交流研修会

9月20日 (於、神前地区市民センター)  
2月 (於、海蔵地区市民センター)

### 「同推くん」発行予定

第8号、8月25日  
第9号、11月  
第10号、3月

### コーヒーブレイク；広報部から一言

在日韓国、朝鮮人の就職差別と闘っている朴鐘碩 (パク・ジョンソク) さんの講演を聞く機会がありました。「日本で生まれて日本で育ち、就学、就職、結婚、人生の大きな節目で必ずと言っていいほど民族差別の壁が立ちはだかる。「国籍条項」の一言で事務的に門前払いにされる。差別に中間なんてものはない。」……力づよい訴えに考えさせられました。

ご意見ご感想をお寄せください (海蔵地区市民センター内事務局)